

# 2020年度 事業計画【変更】

(一財)長岡花火財団

## 1 基本方針

当財団は、長岡花火の価値を「守り・伝え・高める」活動を展開し、市民の誇りである長岡花火を次世代につなぎ、市の魅力を高めるけん引役を担う組織として活動します。

また、大規模化した花火大会のリスク管理体制の強化をはじめ、年間を通じた長岡花火のプロモーションを積極的に推進するとともに、中期経営計画に沿った財務運用を行い、組織基盤を確立していきます。

## 2 2020年長岡まつり大花火大会の中止

現在、新型コロナウイルスの感染が国内外で拡大し、多くの人々の生命、健康そして生活、経済に甚大な被害を及ぼし、その収束時期、ワクチンや治療薬の開発時期等が見通せない状況にあります。

長岡花火は、市民はじめ、市外からの多くの来場者、さらには映像等を通じ、広く国内外の方々と一緒に、慰霊、復興、平和を祈願する花火であり、その人々を危険にさらすものであってはならず、「長岡花火によって新型コロナウイルスの感染拡大を起こしてはならない」ことを第一に考えなければなりません。

こうした中、主催者である当財団は、共催者である長岡市との協議において、上記の考えを伝え、影響が広く及ぶこと等にあたり、長岡市長の最終的な判断を求め、「現段階で、8月の長岡花火を安全に実施できる具体的な根拠が見いだせない以上、中止せざるを得ない。」という市長の判断に従うこととしました。

「慰霊、復興、平和への祈り」の想いを持つ長岡花火の歴史・意義・伝統、そして、長岡花火を楽しみにし、心の支えにもしている多くの市民、全国の長岡花火ファン、さらには、花火大会を支えてくださる各花火スポンサーの想いを考えると、まさに苦渋の判断となりました。

## 3 2020年度の取り組み

### (1) 「想いをつなぐ長岡花火」の打ち上げ

花火大会が中止となったとはいえ、幾多の災害を乗り越えてきた「慰霊と復興、平和への祈り」という長岡花火の本旨は失ってはならないものであり、今般のコロナウイルスという大きな災厄において、早期終息を祈願することも意義あることと考えます。

そこで、長岡まつり期間中の8月1日、2日、3日において、「慰霊、復興、平和の花火」及び「新型コロナウイルス感染症犠牲者への慰霊と早期終息を祈願する花火」の打ち上げを実施します。

## **(2) 長岡の誇りを伝える活動**

市民をはじめ、未来を担う子どもたちへ「長岡花火」に込められた様々な想いを伝える機会や拠点を創出し、長岡花火への理解を深めてもらうことで、長岡に「誇り・愛着」を持てるよう活動を展開します。

また、長岡花火に関わるボランティアの育成にも取り組みます。

## **(3) 長岡花火ブランドの全国・世界発信**

長岡花火ブランドの価値を高め、広めるプロモーション活動を国内外問わず積極的に実施します。また、年間をとおして「花火のまち・長岡」を感じ、訪れてもらえるよう各種事業に取り組みます。

また、花火大会中止に伴い、2年ぶりとなる来年の花火大会に向け、今年の財団ビジョンを再設定し、それに基づく様々な活動に取り組みます。

## **(4) 組織力の強化**

長岡花火を応援する企業・団体との連携をさらに深め、新たな財源確保や財政負担の軽減を図ります。また、優れた人材の養成を図り、組織の継続性や安定的な組織運営を目指します。

## 4 主な事業計画（花火大会中止に伴う変更）

### ◆「想いをつなぐ長岡花火」の打ち上げ（新規）

8月1日（土）22:30～

- ・「慰霊の花火・白菊」（10号3発）

8月2日（日）、3日（月）19:30～

- ・「慰霊と平和への祈り」（10号3発）
- ・「新型コロナウイルス感染症犠牲者への慰霊と早期終息を祈願する花火」（10号1発）

◎密集・密接を回避するための取り組み

- ・放送局各社と連携した番組の制作、放映
- ・現地で観る場合は、ソーシャルディスタンスを確保して観覧することを促すなど、密状態を回避する広報の実施

※その他サプライズ的な花火の打ち上げは一切行わない。

### ◆次年度に向けた諸課題への対策

#### （1）花火プログラムの充実

- ・フェニックス花火、各名物花火等のさらなる深化
- ・2年ぶりの開催にあたっての「特別バージョンの花火」の実施

#### （2）安全対策の検討

- ・警備体制や資器材配置等の再検討（設営物の削減）
- ・新たな緊急避難場所設置及び対応マニュアルの構築
- ・大会本部のマニュアル整理、会場アナウンス、大型看板等の多言語化
- ・長生橋ナイアガラ防火対策の確立
- ・企業と連携し、IoTを活用した運営支援ソリューションの構築

#### （3）有料観覧席及び観覧環境の見直し

- ・有料観覧席料の改定（現状を踏まえた適正価格への見直し）
- ・チケット販売方法の再検討（キャッシュレス化、電子チケット化等）
- ・安全対策を考慮した有料観覧席の拡大

#### （4）外国人観光客の受け入れ体制の検討

- ・通訳ボランティアにおける語学堪能な留学生や市職員（案内誘導員）の活用
- ・指さし会話シート、翻訳機器等の有効利用
- ・企業と連携し、IoTを活用した運営支援ソリューションの実施《再掲》

#### （5）迷惑駐車対策の検討

- ・「長岡花火駐車場シェアプロジェクト」の推進（駐車場提供者の拡充）

## ◆長岡の誇りを伝える活動

### (1) 学校等への訪問活動、米百俵未来塾での啓蒙活動の充実

- ・長岡花火の歴史・想いを子どもたちへ伝えるための学校への訪問活動
- ・インターネット版花火先生の実施
- ・長岡市米百俵財団主催「米百俵未来塾」に参画し、長岡花火を通じた人材の育成（2年目）
- ・企業・団体等、成人向け、在長岡外国人への講演、講義の推進

### (2) 長岡花火に関するボランティア活動を通じた人材育成

- ・長岡花火の普及・啓発活動やフェニックス花火募金を通じ、長岡花火に関わるボランティア育成（国際ボランティア協会、長岡青年会議所等との連携等）

### (3) 長岡花火ブランドの発信拠点「道の駅ながおか花火館」（新規）

- ・「道の駅ながおか花火館」を長岡花火発信拠点として位置付け、施設管理者と連携・協力したPR事業を展開
- ・展示室及びドーム映像の監修

## ◆長岡花火ブランドの発信

### (1) 長岡花火打ち上げにかかる事業について

- ・新型コロナウイルス感染症の動向を踏まえ、米百俵フェス、ウインターファンタジー、長岡雪しか祭り等における長岡花火打ち上げを検討

### (2) ホノルルフェスティバルにおける長岡花火の打ち上げ

- ・姉妹都市ホノルル市のホノルルフェスティバルでの長岡花火打ち上げ
- ・海外発信の拠点事業。本市への誘客やビジネス交流へ展開
- ・開催時期：2021年3月上旬　ハワイ州ホノルル市ワイキキビーチ

### (3) 観光インバウンド（訪日外国人誘客）の推進

- ・市、長岡観光コンベンション協会、県等と連携した、「長岡花火」を核とするインバウンド向け観光ルートの設定や商品化
- ・WEBコンサルティングと連携した、SNS、アプリによる広報戦略

### (4) 知的財産権の取得

- ・米国における商標権取得（『Nagaoka Fireworks』『Nagaoka Hanabi』）

### (5) 若年層への訴求

- ・若年層の来場率減少や総体的な人口減を踏まえ、永続的に花火大会を実施していくための若年層へのプロモーション活動の実施

## (6) 長岡花火のさらなる深化（新規）

- ・「新しい長岡花火プロジェクト」の実施  
（打ち上げにかかる技術面の課題を専門家（産官学金）等と共有し、将来に向けた新たな花火の研究開発を進め、他の花火大会との差別化と長岡花火の更なる発展をめざす）

## ◆組織力の強化

### (1) 保険加入（事故リスクへの対応）の検討

- ・役員賠償責任保険団体制度（補償限度額 1億円）
- ・煙火消費が原因による人的・物的損害に対応する煙火消費保険  
（対人・対物 1事故8億円 免責10万円）

### (2) 自主財源の確保、財政負担の軽減

- ・「長岡花火オフィシャルパートナー協定」及びタイアップ企業の拡充
- ・クラウドファンディングによる財源確保

### (3) 人材の育成

- ・財団の健全な運営の継続性を図るため、必要な人材の確保及び育成

### (4) 組織財務の基礎となる中期経営計画の変更

- ・中止に伴う「中期経営計画」の抜本的な見直し

# 第1次補正予算書(収支)

2020年 4月 1日から2021年 3月31日まで

一般財団法人長岡花火財団

(単位：円)

科 目	補正前予算額	補正額	補正後予算額
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	[ 10,000]	[ 0]	[ 10,000]
基本財産受取利息	10,000	0	10,000
特定資産運用収入	[ 3,000]	[ 0]	[ 3,000]
特定資産受取利息	3,000	0	3,000
事業収入	[ 528,859,000]	[ △ 528,859,000]	[ 0]
観覧席販売収入	485,512,000	△ 485,512,000	0
駐車場協力金収入	13,382,000	△ 13,382,000	0
各種販売収入	8,200,000	△ 8,200,000	0
各種賦課金収入	765,000	△ 765,000	0
業務委託料収入	21,000,000	△ 21,000,000	0
補助金等収入	[ 57,470,000]	[ 0]	[ 57,470,000]
長岡市派遣職員人件費補助金収入	57,470,000	0	57,470,000
寄付金収入	[ 680,000]	[ 2,450,000]	[ 3,130,000]
寄付金収入	680,000	2,450,000	3,130,000
協賛金収入	[ 248,206,000]	[ △ 243,706,000]	[ 4,500,000]
現金協賛金収入	48,500,000	△ 48,500,000	0
広告協賛金収入	800,000	△ 800,000	0
花火協賛金収入	182,406,000	△ 182,406,000	0
フェニックス花火協賛金収入	10,000,000	△ 10,000,000	0
その他協賛金収入	6,500,000	△ 2,000,000	4,500,000
雑収入	[ 305,000]	[ △ 223,000]	[ 82,000]
受取利息収入	2,000	0	2,000
雑収入	303,000	△ 223,000	80,000
事業活動収入計	835,533,000	△ 770,338,000	65,195,000
2. 事業活動支出			
大会運営事業費支出	[ 699,112,000]	[ △ 646,122,000]	[ 52,990,000]
花火打上事業費支出	204,292,000	△ 192,666,000	11,626,000
会場設営事業費支出	264,112,000	△ 232,112,000	32,000,000
安全対策事業費支出	99,578,000	△ 99,273,000	305,000
交通対策事業費支出	41,600,000	△ 41,600,000	0
観覧席販売事業費支出	53,574,000	△ 48,408,000	5,166,000
寄付懇請事業費支出	10,956,000	△ 7,163,000	3,793,000
受入体制強化事業費支出	25,000,000	△ 24,900,000	100,000
普及啓発事業費支出	[ 4,100,000]	[ △ 3,900,000]	[ 200,000]
普及啓発イベント事業費支出	1,500,000	△ 1,300,000	200,000
伝承活動事業費支出	2,600,000	△ 2,600,000	0
ブランド発信事業費支出	[ 87,621,000]	[ △ 72,435,000]	[ 15,186,000]
情報発信事業費支出	27,692,000	△ 22,876,000	4,816,000
海外発信事業費支出	6,560,000	△ 90,000	6,470,000
情報発信拠点事業費支出	6,500,000	△ 2,600,000	3,900,000

科 目	補正前予算額	補正額	補正後予算額
長岡花火打上プロモーション事業費支出	46,869,000	△ 46,869,000	0
その他プロモーション事業費支出	[ 9,303,000]	[△ 8,173,000]	[ 1,130,000]
その他プロモーション事業費支出	9,303,000	△ 8,173,000	1,130,000
管理費支出	[ 99,587,000]	[△ 2,580,000]	[ 97,007,000]
人件費支出	71,370,000	0	71,370,000
施設費支出	12,661,000	△ 980,000	11,681,000
その他管理費支出	15,556,000	△ 1,600,000	13,956,000
事業活動支出計	899,723,000	△ 733,210,000	166,513,000
事業活動収支差額	△ 64,190,000	△ 37,128,000	△ 101,318,000
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特定資産取崩収入	[ 25,000,000]	[ 20,035,502]	[ 45,035,502]
投資活動収入計	25,000,000	20,035,502	45,035,502
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	25,000,000	20,035,502	45,035,502
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	0	0	0
当期収支差額	△ 39,190,000	△ 17,092,498	△ 56,282,498
前期繰越収支差額	43,786,139	12,496,359	56,282,498
次期繰越収支差額	4,596,139	△ 4,596,139	0